

## 平成28年度事業計画書 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

平成28年度において実施する本財団事業の概要は次のとおりである。

### I. 環境教育事業 (継続事業)

#### 1) 「みどりの小道」環境日記

本年度で18回目を迎える「みどりの小道」環境日記事業は、環境省、文部科学省、外務省、東京都の後援のもと10万部を印刷し、多くの児童の参加を募り無償で配布する。

① みどりの小道」環境日記2016年を制作し、無償配布する。

- ・冊子名称 : 「みどりの小道」環境日記2016年
- ・制作冊数 : 100,000冊
- ・配布対象 : 全国小学校、こどもエコクラブ等
- ・実施期間 : 平成28年4月1日～平成29年3月31日

② 18回「みどりの小道」環境日記コンテストを実施する。

- ・第1次～第3次審査を経て、金賞、銀賞等の各入賞者を決定

③ 18回「みどりの小道」環境日記コンテストの表彰式開催

上記コンテストの審査の結果を受けて、表彰式を行う。

- ・日 時 : 平成28年12月10日
- ・場 所 : 東京ビッグサイト

#### 2) こどもエコツアー「エコプロエコキッズ探検隊」の実施

一般の参加申し込みの子どもたちを対象として、「エコプロ2016」開催中に開催している会社のブースを巡るこどもエコツアーを実施する。出展企業を、温暖化防止コース、3Rコース等、合計4コースの中から、興味あるコースを選んでもらい、ガイド役の案内で、会場内の各ブースを訪問し各社の環境への取り組みを学び、ツアー終了後にアンケート用紙に記入してもらい、子どもたちが感じた事を、出展企業に報告し、改善に役立ててもらおう。

### II. GCI組織との連絡協調

#### 1) GCIの国際会議への参加と助成

GCI理事会に岩崎理事長の出席を予定。開催は10月頃、モスクワで予定

#### 2) GCスイスとの協調

昨年に引き続きGCスイスと共同での事業を行う。

現在各事業の詳細については詰め協議中である。

##### ① サマーキャンプの実施

昨年に続き、東日本大震災の原発事故の影響を受けた、福島県の子どもたちとその保護者を、夏休みの間に自然豊かな屋外で活動してもらうためサマーキャンプを実施する予定でGCスイスと協議中。

② スイス視察団との意見交換会

GCスイスが視察団を組織して来日し、原発事故後の福島県の状況を視察し、シンポジウム等を10月に実施の予定。

3) GCスリランカの支援

GCスリランカの自立と、当地での「環境日記」などの事業を継続実施するため引き続き助成する。

III. その他事業（その他会計事業）

1) 販売事業

回収した牛乳パックを100%使用したティシュペーパーや、古紙100%再生紙使用のトイレトペーパー等の家庭紙の販売をおこなう。

2) 受託事業

全国小中学校環境教育研究会の主催する「第20回全国小中学校児童・生徒環境絵画コンクール」事業の業務を受託し、この事業の事務局として、GCJの持っているノウハウを生かして協力する。

IV. その他

1) 緑のカーテンを寄贈

東北の震災被災地の小中学校数校に、ジーンズ協議会などの協力で緑のカーテンセットを寄贈する。